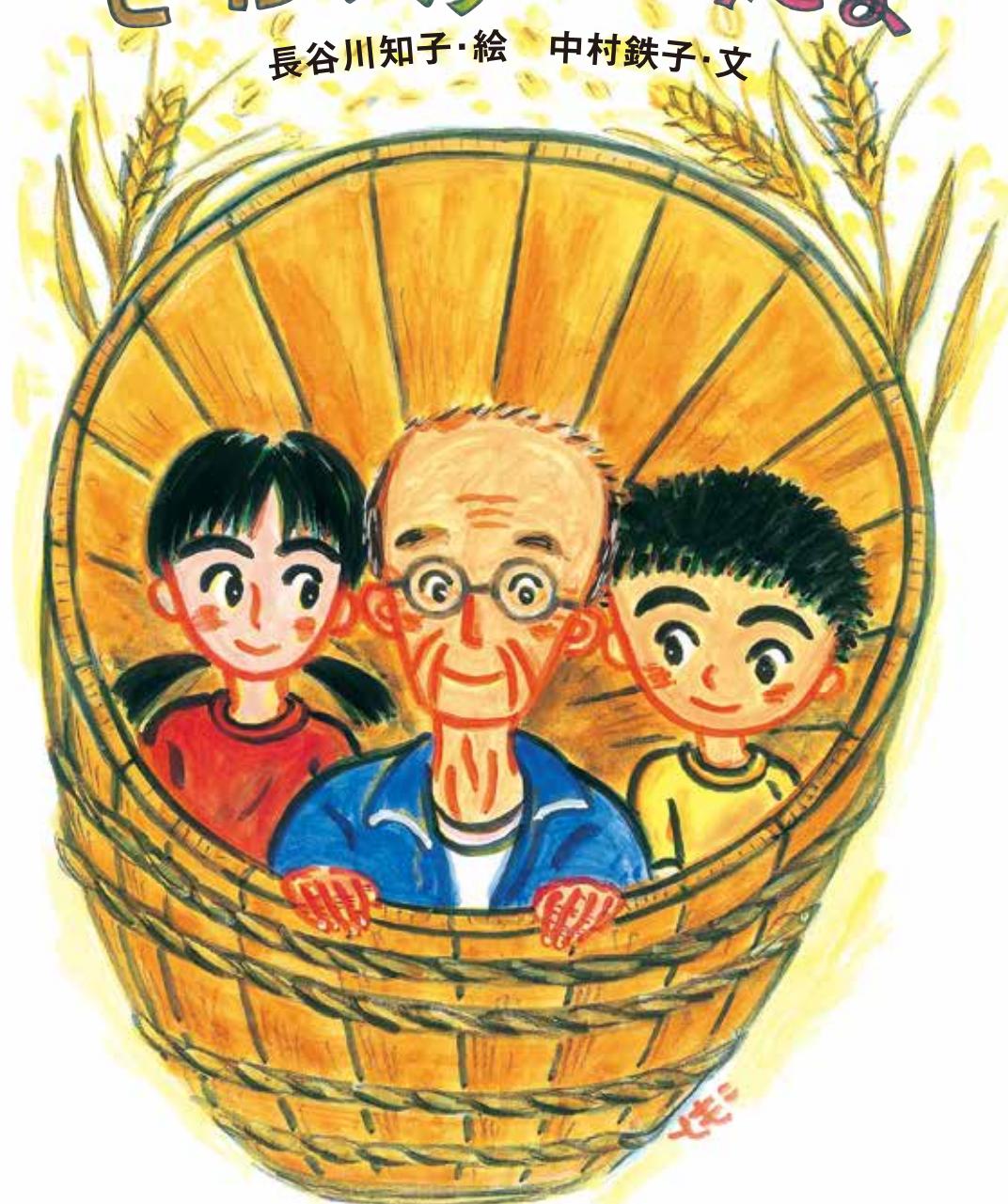


〜いじいちゃんは ビールづくりのかみさま

長谷川知子・絵 中村鉄子・文



社会福祉法人 寿楽福祉会

■この絵冊子は「吹田市制施行70周年記念事業市民手づくり事業」として作成しました。

■「絵冊子発行共同募金」活動に多くの方々からご寄付いただきました。

ご協力に心より感謝しております。



ひいじいちちゃんは
ビルづくりの
かみさま

長谷川野子・絵
中村鉄子・文



「ひろし、ねえちゃんといつしょに、
ひいじいちゃんどこに、これとどけてや」
ぼくは、ばあちゃんから、ひいじいちゃんのすきな
かたいおかきを わたされた。
「ほんなら、ぼくのつくった きぼりのがくぶちも
もつて ひいじいちゃんに みせるわ！」



からだがふじゅうで、
くるまいすを
つかつているんだ。



ぼくのひいじいちゃんは
すいたのろうじんホーム
じゅらくそうに すんでいる。



ぼくとねえちゃんが いくと、
「ようきてくれたな、ありがとな」と
ぼくらの あたまを なぜてくれた。



ひいじいちゃんは、
げんきそうだつた。



いそいで かばんから きぼりのがくぶちを
とりだしたら、やっぱり、わくがおれていた。



「ひいじいちゃん、みてや！」
きぼりのがくぶちを だそうとしたら、
ぼくのかばんのうえに
ねえちゃんが すわっている。

ぼくは、ねえちゃんを つきとばした。

「なにするねん！」

ねえちゃんが どなつた。





リビングに とびだして ブスッとしていたら
「ひろしくん どないしたん、こわいかおして」と
たけだの ばあちゃんが こえをかけてくれた。
たけだの ばあちゃんは
ひいじいちゃんと なかよしなんだ。



「ひろし！ らんぽうは あかん!!」
ひいじいちゃんは、ぼくのほうを おこつた。
ぼくは ねえちゃんにも ひいじいちゃんにも
はらがたつた。

「なんで、ぼくだけ おこられるねん。

ねえちゃんが わるいわ」

「ひいじいちゃんは くるまいすにのつて
よわいから ちいさいぼくしか

おこられへんのと ちやうか」

たけだの ばあちゃんは、ぼくの いかりを

「うん、うん」って きいてくれた。

「ひいじいちゃんなんて
かつこわるいで」

「そおか？ かつこわるいか。
じろうさんはな、むかし、
アサヒビールのこうじょうで
うちとこのダンナはんと
いっしょに はたらいていてな、
ビールづくりのかみさまって
いわれとつたんやで」



「ええつ。かみさま！? なんや、それ？」

「じろうさんに ちょくせつ きいてみたらええ」



ひいじいちゃんから　きぼりの　がくぶちを
わたされた。
ぼくは　だまつて　うけとつた。

「なんでもないがな。
こわれたら　ひつつくんやから、
こうしたら　なおるがな」



ぼくは、ひいじいちゃんの
へやにもどつた。
そつと　ベッドに　ちかづくと
ねえちゃんと
こわれた　きぼりのがくぶちを
ボンドで　くつつけていた。

「なあ、ひいじいちゃん…」
「なんや？」

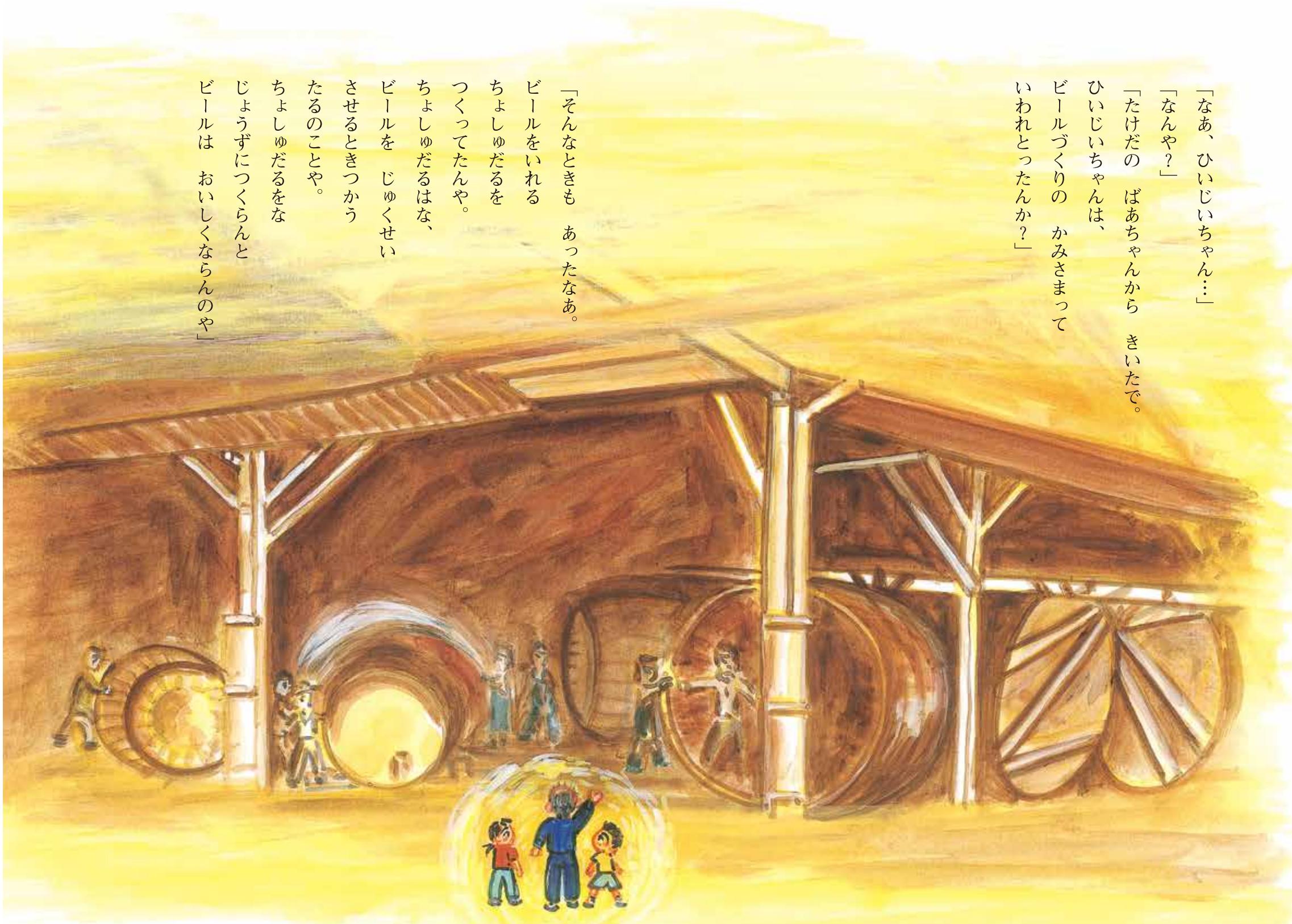
「たけだの ばあちゃんから きいたで。
ひいじいちゃんは、

ビールづくりの カミさまって
いわれとったんか？」

「そんなときも あつたなあ。

ビールをいれる
ちよしゅだるを
つくつてたんや。
ちよしゅだるはな、
ビールを じゅくせい
させるときつかう
たることや。

ちよしゅだるをな
じょうずにつくらんと
ビールは おいしくならんのや」



アサヒ
ビール

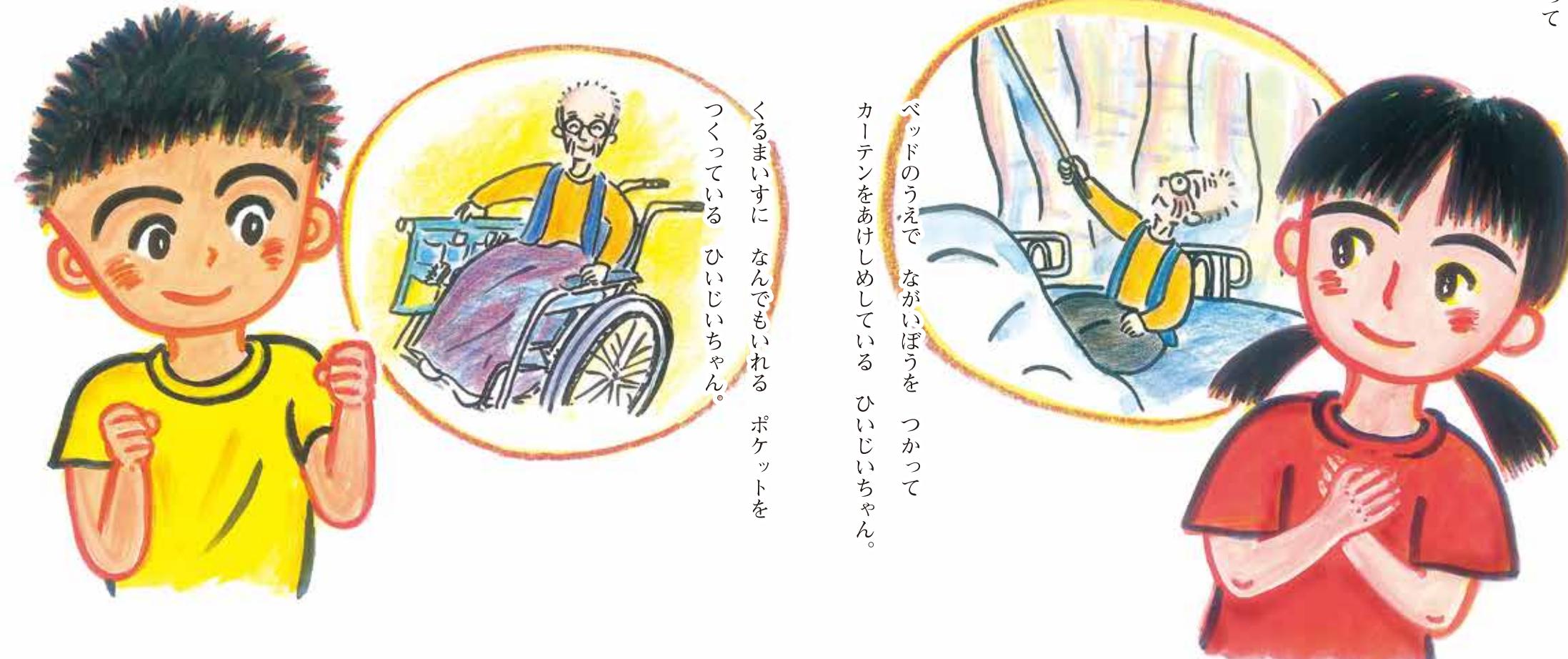


「ビールはな ふつくりした 二条小麦と
ホップいうビールの にがみや
かおりのもと と きれいな水で
ていねいに ていねいに つくるんや」

「どうやつたら ビールが おいしくなるかを
いつも いつも かんがえてたんや」

「じいちゃんのつくつた ちょしゅだるのビールが
いちばん おいしいって
みなが ゆうてくれたなあ」

ひいじいちゃんは なつかしそうに めをほそめた。



「いまも ひいじいちゃんは、いっぱい
かんがえてるもんなあ」
ねえちゃんが いつた。

あしが よわらんように まいにち4じに
スクワットを している ひいじいちゃん。

ベッドの さくに ひもをつけて ひっぱって
じぶんで おきている ひいじいちゃん。

ベッドのうえで ながいぼうを つかって
カーテンをあけしめしている ひいじいちゃん。

くるまいに なんでもいれる ポケットを
つくっている ひいじいちゃん。



「4じやから　じいちゃん　スクワットするわな。
ひろしとさとみは　もうかえりやー。きいつけてな」
ひいじいちゃん　じかんになつて　やるきになつている！



ひいじいちゃんつて　すごいんやなあ。
かんがえたら　なんでも　ひらめくんやなあ。
ちつとも　かつこわるいことあれへん。
とぼくは　おもつた。

「ぼくも　おとなになつたら
ひいじいちゃんみたいに
おいしいビールを
つくるひとになりたいなあ！」
おもわず　いつてしまつた。
「そしたら　ねえちゃんにも
のましataran！」
「ビールのかみさまやで。
ほんまになれるんか？」
ねえちゃんにからかわれた。



かえりみち ぼくは やつと
ねえちゃんに あやまつた。
「そうや、おでこに
たんごぶできたらんやで」

やつぱり、ひいじいちゃんて すぐい！

「ひろし、きぼり じょうずに できてたな。
みせてくれて ありがとうな」
ひいじいちゃんは ぼくのきもち わかつてた。



作者の一言

ひいじいちゃんのモデルとなつたNさんは、アサヒビール吹田工場に勤められ、ビールを貯蔵する樽の製作からビールづくりを学ばれました。当時は木の樽の中でビールを熟成していた話を、私たちに意気揚々と語つて下さり、ビールづくりの仕事に誇りを持たれていることを感じました。

ストーリーにあるビールづくりの様子と、家族のエピソードは、Nさんとその娘さんから聞いたお話なのです。

娘さんは、「昔から周りのことに良く気がついて近所の人からも慕われていて、優しい父でした」とおっしゃっていました。

寿楽荘でも周りをよく見ておられ、誰かが困っていたら職員に知らせて下さり、ちょっとしたことでも「おおきに。すまんな」と職員を気づかう言葉をかけて下さる優しい方でした。そして、人の世話を少しでも少なくしたいという思いで、車椅子やベッド周りを工夫されていました。

Nさんは九十六歳の長寿で亡くなられましたが、Nさんのことを思い出すと、今でも私を優しい気持ちにさせて下さいます。

最後になりましたが、絵を描いて下さった長谷川知子さんありがとうございました。話を聞かせて下さったNさんの娘さんありがとうございました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

(中村鉄子)

介護職員のねがい

介護の仕事を中で考えることがあります。

寿楽荘で暮らしているお爺さんやお婆さんが若い頃はどんな事をしていたのだろうか?とこの本に出てくるNさんのように仕事を一生懸命頑張つていた方、子育てや家事を頑張つていた方、スポーツが得意でチャンピオンになつたことがある方など、どの方も人生で輝いていた時期があつたと思います。

年をとつたからといって何もできなくなるのではなく、年をとつたら年をとつなりの輝き方があるのではないか?

しかし、足や腰が弱くなつたり、病氣で片手が不自由になつたり、たくさんのことを覚える事が難しくなつたりする「とも本當のことです」。

そこで「介護」という仕事をする私たちが生活と一緒にしながら、不自由なところをお手伝いすることで若い頃のように得意な料理をしたり、旅行に行つたりすることができ昔日の輝いていた頃のように暮らしていただけたらいなあ。

そして人生の最後に「いい人生だった」と思つてもらえるように日々のお手伝いができるらしいな」と願つています。

(西本悦子)

【執筆者紹介】

長谷川知子 「はせがわともこ」(画家・絵本作家)

北海道北見市に生まれる。武藏野美術短期大学デザイン科卒業。

一九七二年より、子どもの本に絵を描きはじめて、現在に至る。

「ひつじのむ」(うに) (文研出版) で、サンケイ児童出版文化賞。

主な作品に「兎の眼」(理論社) 「だんごどっこいしょ」「1ねん1くみ」シリーズ全25巻、

「おばさんはいつ空をとぶの」(ボブラン社)

「りんごの花」「くらやみのかみさま」(新日本出版社)

「ばばちゃんやさいがいっぱいだ!」「ほくなきむし?」(文研出版)

「教室はまちがうところだ」「わたしはひろがる」(子どもの未来社)などがある。

中村鉄子 「なかむろてつこ」

大阪府枚方市に生まれる。

一九九三年四月、特別養護老人ホーム寿楽荘に介護職員として採用され、二〇〇八年四月より寮母リーダーの職に就き、現在に至る。

西本悦子 「にしもじゆくこ」

大阪府吹田市に生まれる。

二〇〇一年四月、特別養護老人ホーム寿楽荘に介護職員として採用され、二〇〇八年四月より寮母リーダーの職に就き、現在に至る。

ひいじいちゃんはビールづくりのかみさま

平成二十三年三月一一日

繪　　長谷川知子

発行所　　株式会社　西岡印刷所

印刷所　　株式会社　西岡印刷所

作　　中村鉄子

発行所　　株式会社　西岡印刷所

印刷所　　株式会社　西岡印刷所

編集　　岩井深之

発行所　　株式会社　西岡印刷所

印刷所　　株式会社　西岡印刷所

【所在地】 大阪府吹田市岸部北四一九一三

【電話】 〇六一六三三七一八四〇〇

[E-mail] juraku@sweet.ocn.ne.jp

禁転載

© 2011 Tomoko Hasegawa & Tetsuko Nakamura